

NPDI第6回外相会合  
NPT運用検討会議第2回準備委員会に提出の作業文書  
「非戦略核」(概要)

現状・問題の所在

- 戦略核のみならず，非戦略核の削減も重要。
- 一般的に，戦略核は大陸間弾道ミサイル(ICBM)のような長距離核ミサイル，非戦略核は短中距離核ミサイル等を指す。
- これまで，非戦略核の削減については，欧州における戦術核(短距離)が中心であったことから，アジアの視点も含むグローバルな非戦略核の削減を目指す必要あり。

取るべきアクション

- 2015年NPT運用検討会議で以下に合意すべき
- 非戦略核の透明性を高める。
- 検証可能かつ不可逆的な方法で，非戦略核の削減を開始。
- 将来の核軍縮交渉プロセスで，非戦略核を含める。
- 核兵器の宣言政策(特に非核兵器国に対して無条件の消極的安全保証(NSA))との関係で矛盾しないか，非戦略核の配備態勢を見直す。
- 標準報告フォームを用いて，非戦略核に関して報告。
- 1991年及び1992年の米ソ／米露の大統領イニシアティブ(水上艦艇からの非戦略核の撤去等)の実施状況に関する透明性とその検証。